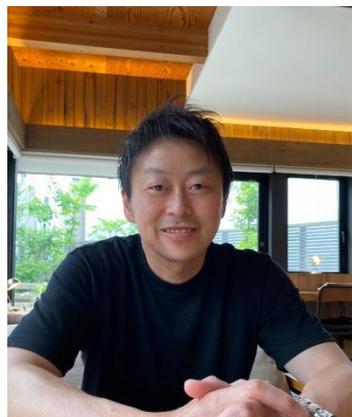


基本情報



ご氏名：
橋本 直樹

地域おこし協力隊としての

- ①活動自治体名：
北海道由仁町
- ②活動時期：
H26.7～H29.3
- ③活動分野（ミッション）：
移住定住の促進を担う法人の立上げ

自己紹介

NPO法人ユニライズ・代表理事。大学卒業後、民間企業やWEB関連のフリーランスを経験。2011年3月に発生した東日本大震災の被災地支援をきっかけに地域活動の道へ。宮城県内でコミュニティ再生支援やボランティアのマネジメントに従事して以降、人と地域を結びつけることを自身のテーマとして現在まで取り組んでいます。

協力隊に応募したきっかけ

被災地支援の経験により、「ゼロから地域の人とコトを起こす・組織を作り一緒に運営していく・地域に変化が起こる（起こす）」ことに尊さや生きる意義を強く感じました。地域おこし協力隊は地域とダイレクトに関われる立場であり、由仁町の掲げていたミッションが自身の目標と合致していたため協力隊になることを決めました。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス（個人or職場））info@yunirise.com
（電話番号（個人or職場））0123-76-9142

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（Instagram）@npo.yunirise
（HP）https://www.yunirise.com/

地域おこし協力隊としての活動内容

●交流・体験機会の創出

移住希望者、学生、外国人などを対象に、地域資源や地域住民に触れる機会となる様々なフィールドワークや農作業体験を企画しました。カフェの出店や農業に関心がある移住希望者には、町内のカフェでの就業体験や、農家に民泊する農業体験などを実施しました。



●地域人材と起業人のサポート

地域を支える若者が地域の未来を自分事として考え、アクションを起こすきっかけとなるよう様々なテーマでグループワークを開催しました。また、町内で起業を志す人を後押しするため、商工会と連携し創業塾や創業に関連したセミナーを継続して開催しました。



卒業後の活動内容

●移住や空き家の活用をサポート

任期中の平成28年7月にNPO法人ユニライズを立上げました。平成29年からは町からの委託で「由仁町移住交流支援センター」を立上げ様々な移住相談に応じる他、宅地建物取引士の資格や経験をもとに、空き家を資源に変えるべくマッチングをサポートしています。



●観光推進と創業支援

サイクルイベントをはじめ、観光協会HPや観光パンフレットの制作、ワークショップなどを通じて観光推進に取り組んでいます。また、協力隊時代から取り組んでいる創業塾は現在まで毎年開催しており、これまで延べ40名以上の創業希望者が受講しています。

